

木幡里こはたのさとは六地藏むじくざうの南なり、浜薬師はまやくし、不焼地藏やけぬちざう、此里こゝの東側にあり。

拾遺やましろ 山城やましろのこはたの里に馬はあれどかちよりぞ行君を思へば

人丸

千載やましろ 我駒をしばしとかるか山城やましろのこはたの里に有と答へよ

俊頼

新統古こはた かち人の問ぬ夜寒に待侘こはたて木幡の里は衣うつなり

為家